

2023年度科学研究費によるシンポジウム案内

科学研究費補助金 基盤研究 (A) 20H00576

「大規模複雑データの理論と方法論の革新的展開」

研究代表者：青嶋 誠（筑波大学）

(I) 統計科学と関連分野における諸問題に関する理論と方法論の革新的展開

開催責任者：蛭川潤一（新潟大学）

日時：2023年9月29日（金）～10月1日（日）

場所：新潟大学駅南キャンパスときめいと 講義室 A, B （TEL:025-248-8141）

<https://www.niigata-u.ac.jp/university/facility/tokimate/>

内容・目的：統計科学と関連分野における諸問題に関して、新しい理論や方法論、教育と
いった様々な研究の革新的展開についての講演を広く募集します。統計科学と関連分野に
おいては大規模、複雑なデータに直面するなど、共通の課題を抱えています。このため本
シンポジウムは統計科学の諸分野と関連分野間でのアイデアの交流を目的とします。他分
野においても有用と思われる、最新の知見や埋もれている結果についての汎用的な統計方
法の解説、問題提起、応用事例、新たな統計教育の方法や実践の紹介等を歓迎します。こ
のシンポジウムを通して、若手の研究者の育成を視野にいれ、分野を超えた統計家のネッ
トワークを発展させます。

旅費の配分：講演者を中心に配分します。旅費希望の方は講演申込の際にお伝え下さい。

宿舎の斡旋：斡旋しません。

講演申込期限：2023年8月18日（金）

氏名・所属・講演題目を電子メールでお知らせ下さい。

予稿期限：2023年9月8日（金）

A4 サイズ 10 頁以内で作成し、PDF ファイルを送信して下さい。

報告書原稿：

報告書を作成しますので、予稿とは別に報告書原稿（A4 サイズ 2 枚）も PDF ファイルで
送信して下さい。

問い合わせ先・講演申込先・予稿送付先・報告書原稿送付先：

〒950-2181

新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050

新潟大学理学部数学教室 蛭川潤一

E-mail: hirukawa@math.sc.niigata-u.ac.jp

(II) データサイエンスにおける統計的理論・方法論の新展開

開催責任者：川野 秀一（九州大学）

日時：2023年11月13日(月)、14日(火)

場所：九州大学 伊都キャンパス ウェスト1号館 IMI オーディトリウム

(<https://www.imi.kyushu-u.ac.jp/about/facilities>) と Zoom のハイブリッド

内容・目的：計測技術の高度な発展に加え AI 技術の爆発的な進展により、現在さまざまな分野において大規模かつ多種多様なデータが取得されています。これらのデータから有益な知識や情報を抽出するためには、データサイエンス分野、特に統計科学分野の理論および方法論の発展が必要不可欠です。本シンポジウムでは、統計科学や機械学習における理論や方法論に関する研究をはじめ、さまざまな分野におけるデータサイエンスの事例研究や実応用研究など、幅広いテーマを募集します。最新の研究動向や各分野における問題点を共有することにより、データサイエンス研究の更なる発展を目的としています。

旅費の配分：講演者を中心に配分します。旅費希望の方は講演申込の際にお伝え下さい。

宿舎の斡旋：斡旋しません。

講演申込期限：2023年10月9日(月)

氏名・所属・講演題目を電子メールでお知らせ下さい。

予稿期限：2023年10月23日(月)

A4 サイズ 10 頁以内で作成し、PDF ファイルを送信して下さい。

報告書原稿：

報告書を作成しますので、予稿とは別に報告書原稿（A4 サイズ 2 枚）も PDF ファイルで送信して下さい。

問い合わせ先・講演申込先・予稿送付先・報告書原稿送付先：

〒819-0395 福岡県福岡市西区元岡 744 番地

九州大学大学院数理学研究院 川野 秀一

E-mail: skawano@math.kyushu-u.ac.jp

**(III) International Symposium on Recent Advances
in Theories and Methodologies for Large Complex Data**

開催責任者：青嶋 誠（筑波大学）、矢田和善（筑波大学）、石井 晶（東京理科大学）、
江頭健斗（東京理科大学）

日時： 2023 年 12 月 7 日(木)～9 日(土)

場所： つくば国際会議場（茨城県つくば市竹園 2-20-3）

内容・目的：近年、高次元データやビッグデータに代表される大規模複雑データに関する統計解析事例が爆発的に増加し、新たな統計的理論と方法論の発展が目覚ましい。本国際シンポジウムは、大規模複雑データにおける最先端の理論研究・応用研究や最新の解析事例について幅広く講演を集め、さらに、招待講演者として著名な外国人研究者を招聘し、国際的な視点から、ゆったりと討論を行うことを目的とする。

旅費の配分：講演者を中心に配分します。旅費希望の方は講演申込の際にお伝え下さい。

宿舎の斡旋：斡旋しません。

講演申込期限：本シンポジウムは、主催者側から講演者を招待する形式とします。

予稿期限：

A4 サイズ 10 頁以内で作成し、PDF ファイルを送信して下さい。

報告書原稿：

報告書を作成しますので、予稿とは別に報告書原稿（A4 サイズ 2 枚）も PDF ファイルで送信して下さい。

問い合わせ先・講演申込先・予稿送付先・報告書原稿送付先：

矢田和善

〒305-8571 茨城県つくば市天王台 1-1-1

筑波大学 数理物質系 数学域

Email: yata@math.tsukuba.ac.jp

TEL: 029-853-4291

(IV) 統計科学・機械学習・情報数学の最前線

開催責任者：荒木由布子（東北大学）

日時：2024年 1月26日（金），27日（土）

場所：東北大学青葉山キャンパス（情報科学研究科棟2階大講義室）

内容・目的：

複雑で多様な形態，サイズ，性質およびドメインを持つデータが観測・測定されるようになった近年において，データ科学に基づく研究は多様な分野で急速に発展しています。その成果は学术界だけではなく，例えば根拠に基づく意思決定の手法の1つとしても，広く社会に浸透し始めています。本シンポジウムでは，データ駆動型研究でも特に，統計科学・機械学習・情報数学における新たな方法論の提案や最近の研究動向の紹介，教育に関連する報告，注目されている手法の解説とともに，応用統計学，バイオ統計学，材料科学，生命科学，経済学，ファイナンス，認知科学，社会科学など，多岐にわたる科学分野における応用例の紹介や問題提起などを広く募集します。分野横断型のシンポジウムとすることで，参加者が各分野の情報を共有し，幅広い視点からの意見交換により，問題解決や新たな研究の発展につなげることを期待します。

旅費の配分：講演者を中心に配分します。旅費希望の方は講演申込の際にお伝え下さい。

宿舎の斡旋：斡旋しません。

講演申込期限：2023年11月24日（金）

氏名・所属・講演題目を電子メールでお知らせ下さい。

予稿期限：2024年1月8日（月）

A4サイズ4頁以内（偶数頁）で作成し，PDFファイルを送信して下さい。

報告書原稿：

報告書を作成しますので，予稿とは別に報告書原稿（A4サイズ2枚）もPDFファイルで送信して下さい。

問い合わせ先・講演申込先・予稿送付先・報告書原稿送付先：

荒木 由布子

〒980-8579 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉6-3-09

東北大学大学院情報科学研究科

E-mail: yaraki [at] tohoku.ac.jp